

「見て」「聞いて」「感じて」自分を守る。家族を守る。

ハカルワカル広場

お茶会

2025 7月

年間1ミリシーベルトについて考える

—— 被ばくリスクはなぜ蓄積するのか？ ——



7月5日(土) 10時～12時

参加方法

ハカルワカル広場にて
または zoom によるオンライン

講師 崎山 比早子 さん

(元放射線医学総合研究所主任研究員、医学博士、高木学校所属)

ICRP (国際放射線防護委員会) は一般公衆の年間被ばく限度を、1 ミリシーベルトに定めています。海洋放出に際しても、1 ミリシーベルト/年だから大丈夫、汚染土の再利用にしても同じく1 ミリシーベルト/年だから大丈夫と言われますが、私たちはその総和を被ばくしているのではないのでしょうか？ 被ばくにまつわるこのような規定はどのようにして作られているのでしょうか？ その正当性は？ 日頃の疑問を、低線量の被ばくに警鐘を鳴らし続けてこられた崎山比早子さんのお話を聞き、少しでも解決できればと思います。ご期待ください！

講師プロフィール：医学博士、元マサチューセッツ工科大学研究員 元放射線医学総合研究所主任研究官、元国会東電福島第一原子力発電所事故調査委員会委員、3・11 甲状腺がん子ども基金代表理事 高木学校メンバ

Zoom での参加は当日 9:30 以降ホームページからどうぞ

ハカルワカル広場は維持会員の会費とボランティアで運営されています。



八王子市民放射能測定室

ハカルワカル広場

〒192-0053 東京都八王子市八幡町 5-11 八中ビル 2F
お電話 問合せ **042-686-0820**

HP: <https://hachisoku.org> メール: hachisoku@gmail.com
【開 室】火曜日～土曜日 10 時～12 時

ボランティア、維持会員募集中！
お問い合わせはハカルワカル広場まで

寄付も大歓迎です！ ゆうちょ銀行 00180-8-290904 (八王子市民放射能測定室)
他行からの振込は 018-0224460 (八王子市民放射能測定室)

